

あいご



No. 85 令和6年度

鹿児島市あいご会連合会



あいご会キャラクター
ひろがるん



西村連合会会長

あいご会

市民憲章

わたしたち鹿児島市民は、みんな助け合って子どもたちの幸福を守りましょう。



愛護会

発足（昭和36年5月5日）〈H22年度、発足50周年記念大会開催〉



あいご会

と改称



あいご会宣言

- ① 子どものしあわせを願うのは、自然の親心である。
- ② 隣近所仲良く助け合うのは、市民生活の根本である。
- ③ 次代をになう子どもたちを健全に育てるのは、市民の連帯責任である。

あいご会とは

- ① 全市民がすすんで協力し、心身ともに健全な子どもを育てる組織である。
- ② 子ども会の育成母体である。

21世紀をになう心身ともに健全な青少年を育てる
市民総ぐるみの育成組織

あいご会（鹿児島市民全員）

○ 町内会と連携した青少年の健全育成

- ・ あいさつ
- ・ 声かけ運動
- ・ 交流活動
- ・ 伝統行事継承
- ・ 地域清掃
- ・ 環境浄化等

○ 子ども会の育成

- ・ 豊かな体験活動の場や機会の提供
（地域の歴史や伝統、自然や人材の活用）

あいご子ども会

○ 子どもによる子どものための活動

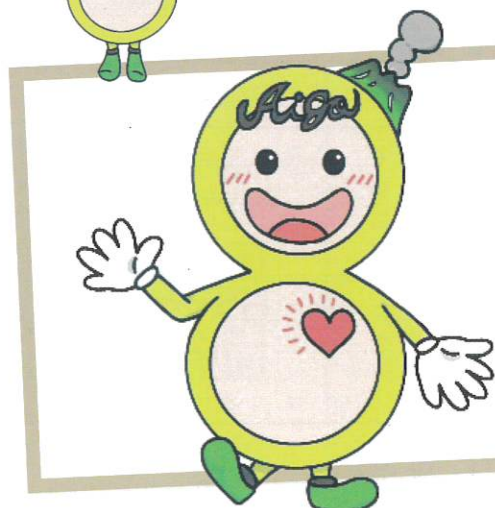
- ・ 話し合い活動
- ・ スポーツ活動
- ・ レクリエーション活動
- ・ ボランティア活動
- ・ 自然体験活動
- ・ 創作活動 等



市あいご会のシンボル旗



太陽を象徴した黄色い円のなかに
純白の小円があり
その下に人間の動脈、静脈を表す
赤と青の2本のすじを通したもの
(昭和47年長田中3年 荒木淳一作)



キャラクター名「ひろがるん」

たくさんの地域の人と手を取り合って、その輪が末広がっていきますようにという願いを込めて、体は8という数字になっています。鹿児島らしく桜島の帽子、ローマ字の Aigo もポイントとなっています。

(令和6年大龍小6年 竹原怜愛作)





「なにげない風景」 吉野中学校2年 にしお つむぎ 西尾 細

「歴史の風を力に」

吉野中学校二年

たかはし 高橋
けいいちろう 慶一郎



風が吹いている。
力強い風だ。
風が吹いている。
優しい風だ。
風が吹いている。
耳を澄ますと
先人たちの息遣いが聞こえてくる。
吉野に生きる僕たちは
この風に乗り
この風に感謝して
新たな時代を築いていく。



目 次

- <表紙絵：「うんどう会がんばったよ」 南方小学校 2 年 松尾 理市 >
< 絵 : 「なにげない風景」 吉野中学校 2 年 西尾 紬 >
< 詩 : 「歴史の風を力に」 吉野中学校 2 年 高橋慶一郎 >

巻 頭 言

鹿児島市教育委員会青少年課 主幹 山中 裕美 氏

3

特 集

我が町のあいご会 こんな活動が こんな場所が こんな人が

- ・ 西田校区をもっと盛り上げよう 西田校区あいご会 4
- ・ 喜入ブロックあいご子ども会大会 喜入ブロック 5
- ・ 星空観望会 明和校区あいご会 5
- ・ あいご講座「KYT 指導」 松元校区あいご会 6
- ・ ニューススポーツ体験会 宮川校区あいご会 6
- ・ 妙円寺詣り遠行 東昌校区あいご会 7
- ・ 待ちに待った BBQ 桜峰校区あいご会 7
- ・ 竹細工で遊ぼう 小山田校区あいご会 8
- ・ 福祉施設で社会体験 石谷校区あいご会 8
- ・ 桜洲校区湯之平 桜洲校区あいご会 9
- ・ 山下校区緑地帯 山下校区あいご会 9
- ・ こんな人が（向陽） 向陽校区あいご会 10
- ・ こんな人が（坂元台） 坂元台校区あいご会 10

あいご会連合会事業

- ・ あいご会公式キャラクター作品展 11～16
- ・ 理事等役員研修会 17
- ・ 令和6年度委嘱研究公開（武岡校区） 18
- ・ 令和6年度委嘱研究公開（春山校区） 19

令和6年度あいご会連合会役員名簿等

- ・ 令和6年度あいご会連合会役員名簿・編集委員名簿・あとがき 20～21

～巻頭言～

子どもたちを取り巻く「思いやりのある大人」の存在

鹿児島市教育委員会 青少年課

主幹 山中 裕美



日曜日の早朝、子どもも大人も一緒になって地域の自然や歴史を感じながら歩く爽やかなひととき。以前、勤務していた学校でのあいご会活動である「歩こう会」の一コマです。

この4月から12年ぶりに鹿児島市の学校教育やあいご会の活動に関わらせていただくことになり、大変嬉しく思っています。そして、以前、勤務していた学校での出来事を懐かしく思い出しています。

中でも、毎月1回日曜日の朝に行われる「歩こう会」は各町内会が持ち回りで開催し、毎回、皆で歩きながらその地域の名所や歴史等の特色を知ることができる素敵な行事でした。

近年、子どもたちを取り巻く環境は急激に変化し続けており、さまざまな課題が複雑化・多様化しています。そこで、学校においては、令和4年12月に改訂された「生徒指導提要」にあるとおり、一人一人の個性を発見し、よさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えると同時に、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支えることを目指すことが求められています。子どもたちが生きていく社会が今後どうなっていくのか予測不可能ですが、どのような状況にあっても、一人一人が自分らしく生きていって欲しいと願うばかりです。

そのために、国においては、これからの教育の大事な視点として、多様な人々との関わりをとおして協働していくことを挙げられ、子どもたちを取り巻く学校と地域の様々な「思いやりのある大人」が連携・協働する体制をつくることが大切であるとされています。

前述の「歩こう会」。その日の担当となった町内会の子どもたちが、ポイントごとに参加者にクイズを出したり、手作りの紙芝居をしたりしながら、自分の住んでいる地域を紹介する誇らしそうな顔を今でもよく覚えています。そして、その姿を見守る保護者や地域の方々の温かい眼差しと笑顔。子どもたちはきっと、地域の歴史に詳しい方に話を聴いたり、保護者の方々にクイズや紙芝居づくりのアドバイスをもらったりしながら一生懸命に準備をして、当日を迎えたのだらうと思います。そこには、地域の「思いやりのある大人」が手を携えて子どもたちを育てていく環境が醸成されていたのでしょう。子どもと大人が同じ時間、空間を共有し、同じ活動をとおして思いを共有することはとても尊いことですね。

このような行事の他にも、自然体験、お祭り、創作、季節のイベントなど各あいご会で行われているさまざまな取組により、社会性や他者の個性を尊重する態度、課題に立ち向かう意欲や問題解決能力などの「生きる力」を子どもたちの中に根付かせていくことができます。そのために、時代は移り変わっても「子どもの幸せを願い、隣近所仲良く助け合い、次代を担う子どもたちを健全に育てる」というあいご会の理念にあるように、「思いやりのある大人」の存在は大変重要です。

これからも、鹿児島市あいご会のすばらしい伝統が受け継がれ、更に発展されることを期待するとともに、鹿児島の子どもたちの健全な成長・発達を思いやりの心で支えてくださいますようお願いいたします。

西田校区をもっと盛り上げよう！

西田校区あいご会では、例年、様々な活動を行っています。昨年度から、新型コロナウイルス感染拡大前に行っていた活動を、実施方法を工夫しながら、各関係機関と連携を取りながら取り組むことができるようになりました。本年度行った活動の中で「西田校区子どもあいご会ののぼり旗をつくろう」の活動について紹介します。

本年度始めに、新しく西田小校区子どもあいご会の活動が始まるにあたって、子どもたちと一緒に「新たにあいご会を盛り上げるためにできること」を考えました。その結果子どもたちから「合言葉を決める」と「キャラクター作り」と「のぼり旗作り」という意見が出ました。そこで合言葉を話し合い、子どもたちからキャラクターを募集し、その中から1つのキャラクターが入ったのぼり旗を製作しました。

早速完成したのぼり旗は、9月14日（土）に行われた「西田っ子まつり」の際に、活動を行う体育館入口に置いて、子どもあいご会の活動をたくさんの方々に見ていただくことができました。

今後もあいご会の行事の時に、今回完成したのぼり旗を活用していきたいと思います。そしてこの活動を通して、西田校区が益々盛り上がるのができたら嬉しいです。

【西田校区学校あいご会コーディネーター 前田采耶子】



子ども役員みなで話し合い、知恵をしぼります。



自分たちの企画で完成したのぼり旗の前で記念撮影。満足感あふれる顔が最高！

【子どもの感想】

- ・ あいご会を盛り上げるために、キャラクターを考えるのが楽しかった。
- ・ 今回完成した旗を、これからのあいご会の活動に活かしていきたい。
- ・ これから何年も、あいご会でたくさん活用してもらえると嬉しい。

我が町のあいご会 **こんな活動が** **こんな場所が** **こんな人が**

喜入ブロックあいご子ども会大会

10月20日(日)に中名校区芋畑において喜入ブロックあいご子ども会大会を行いました。喜入地域(瀬々串・中名・喜入・前之浜・生見)の幼児・小学生が集い、鹿児島ユナイテッドF.C.の選手やスタッフの皆さんと芋掘りやどろんこサッカーをして過ごしました。

青空の下、美味しい焼き芋を食べたり、泥まみれのサッカーをしたりして楽しい一日になりました。



プロサッカー選手とボールを蹴り合う貴重な体験です。



自然体験の芋掘りを含め、なかなか泥まみれになることのない子ども

たちも積極的に活動に参加していました。喜入地区に練習場所を構える鹿児島ユナイテッドF.C.の選手やスタッフのみなさんとの交流がとても貴重な経験になりました。今後も喜入ブロックあいご会の親睦や地域の方々とのよき交流の機会になるよう、活動を充実させていきます。

【中名校区学校あいご会コーディネーター 鎌田しのぶ】



明和校区 星空観望会

明和校区では少年自然の家の出前講座を利用し、8月10日(土)に星空観望会を行いました。明和小は住宅街にありながら視界が開けていること、伝統的七夕と呼ばれる日で天体観望の好条件も重なることも分かり、期待に胸が膨らみます。

日向灘の地震の直後で影響が気でしたが、校長先生のお墨付きをいただき、当夜は体育館に親子130名が集まりました。子どもたちは初体験の“夜の学校”に心躍らせているようです。まずは少年自然の家の職員さんによる星空解説からスタート。校庭に出ると淡藤色だった空は漆黒に変わり、星が瞬いています。大きな望遠鏡を覗くと月のクレーターの凸凹や、地球の自転でそれが移動していく様子が見えました。さらには、1等星のスピカが月に隠れる“スピカ食”も観察することができ、あちこちで歓声が上がりました。貴重な体験となり、夏の思い出の1ページを綴ることができました。協力してくださった皆様へ心から感謝申し上げます。

【明和校区あいご会長 長野千鶴】



月食、日食以外にもスピカ食というものがあるということにおどろきました。また、自然の家の方がしてくださった説明も分かりやすく、そのおかげで空を見るのをより楽しめました。(小学生男児)

我が町のあいご会 **こんな活動が** **こんな場所が** **こんな人が**

あいご講座「KYT 指導」

松元



松元地区では、10月12日(土)、3、4年生の安全指導の一環として学校、学校支援ボランティアと連携を図りながら、あいご会講座「KYT 指導」を行いました。松元小学校はJ

R通学をしている児童が半数近くを占めており、JR利用に特化した指導も重要となるため、JR通学児童と徒歩通学児童に分けて、それぞれの登下校時の状況により近い場面を想定しました。

子どもたちは、スクリーンに映し出された画像をもとに、「どこにどんな危険が隠れているか」をグループで話し合い、安全を確保するために気を付けなければならない点を出し合いました。活発な話し合いが行われる中、子どもたちは自分たちの身近なところに潜む危険に改めて気付いたようでした。

今回の取組を契機に、より一層学校、家庭、地域との連携を密にし、子どもたちの安全指導に努めていきたいと思います。

【松元校区学校あいご会コーディネーター 澤田京佳】



あぶないところはどこかな？

ニュースポーツ体験会

宮川



11月9日(土)の午後にニュースポーツ体験会を実施しました。宮川小学校体育館において2部制で実施し、前半55名・後半49名の合計104名が参加しました。モルック・フロアカーリング・フライングディスク・ゲーゴルゲームの4種目を、地域毎にチームを作って、20分ずつ体験していきま

した。モルック・フロアカーリング・フライングディスク・ゲーゴルゲームの4種目を、地域毎にチームを作って、20分ずつ体験していきま

した。あまり馴染みのない種目ばかりなので、子ども達にも分かりやすいように、ルールを簡単にアレンジして、低学年の子どもにも楽しめるようにしました。各種目をおやじの会さんやコミュニティ協議会の方々や中学生が担当して、それぞれ進行していき、各地区の育成会長さんに全体の運営補助をして頂きました。各競技20分と短い時間だったので、もう少しやりたかったという声も聞かれる程、子ども達も夢中になっていたようで、あちこちのブースから歓声や笑い声が多く聞かれました。

宮川校区では2学期のイベント内容を、子ども達の意見を参考に実施しています。子ども達の要望があれば、来年以降もこのイベントを実施したいと思います。

【宮川校区あいご会長 永田晋平】



子どもたちは体を動かすことが大好きです

我が町のあいご会 こんな活動が こんな場所が こんな人が

妙円寺詣り遠行

東昌



松元地域の東昌校区あいご会は、鹿児島県三重大行事の妙円寺詣り遠行を10月20日（日）に実施しました。東昌小学校から伊集院町徳重神社までの約8kmを歩きます。当日は総勢54人で出陣式を行い、児童代表が宣誓後、5班編成で出発しました。沿道で地域住民の声援を受けながら、途中恋之原公民館でトイレ休憩し、参加者全員怪我や事故もなく徳重神社まで完歩することができました。徳重神社到着後は参加者全員で参拝し、解団式を行いました。体力増進や参加者同士のふれあい、コミュニケーションができました。

地域住民の声援を受けながら、途中恋之原公民館でトイレ休憩し、参加者全員怪我や事故もなく徳重神社まで完歩することができました。徳重神社到着後は参加者全員で参拝し、解団式を行いました。体力増進や参加者同士のふれあい、コミュニケーションができました。

<感想>・兄弟や両親といっしょに歩くことができ、よい思い出になりました。

（小学生）

・今年は足が痛くなく次回も機会があればがんばって歩きたい。（小学生）

・あいご会役員の事前準備もよく、参加者全員が事故もなく無事に歩くことができました。（育成者）

【東昌校区あいご会長 原口信博】



いつまでも残したい伝統行事、引き継いでいくのが私たちの責務！

待ちに待った BBQ

桜峰



桜峰校区あいご会は、令和6年度より6つの単位あいご会を統一して活動しています。当初夏休みに計画していたあいご BBQ 大会でしたが、台風のため延期となり、

10月12日（土）待ちに待った開催となりました。

野菜の調理及び BBQ コンロの組み立てを子どもたちに体験させました。開始前にはコーディネーターによる食育をテーマにした話を聞き、食育への関心を高めるように工夫しました。6つに分かれていた頃では、実現できない賑やかさに子どもたちは大変喜んでいました。

「準備のお手伝いができたことと、みんなで一緒に食べることができ、おいしかったし、とても楽しかった」「お肉を焼く手伝いや小学生とたくさん交流できて良かったです。とても楽しい BBQ でした」と子どもたちから感想が聞かれました。

人口減少、少子化といった課題は今後も避けて通ることはできませんが、子どもたちが中心となって工夫しながら笑顔あふれる楽しいあいご会活動を続けていきたいです。

【桜峰校区あいご会小学部担当 隈本愛子】



中学生もあいご会活動に参加してくれます。大切な活躍の場です。



地域の人々と食べるお肉はとてもおいしく、とても楽しいです。

我が町のあいご会 こんな活動が こんな場所が こんな人が

竹細工で遊ぼう

小山田



小山田校区では、12月1日（日）に、ミニ門松を作成する「竹細工で遊ぼう」を開催しました。「水と竹と伝統芸能のまち小山田」という町のキャッチフレーズの下、平成17年から始まった校区あいご会の行事です。地域の方々や学校に隣接する竹産業振興センターの講師が、アドバイザーとして参加します。門松作りは、前日に材料となる竹を伐採して運搬するところから始めます。子どもたちは、保護者同伴で見学やお手伝いをします。当日は、作業手順の説明を受けると、見本作品を参考に、家族で協力して作業を進めていきます。分からない所や電動工具を使う部分は、ベテランがお手伝いしてくださるので安心です。最後は、仕上がった作品を前方に並べて参加者全員で記念撮影です。子どもたちは、「地域の人に教わりながら、かわいい門松ができました。また、来年も参加したいです。」と感想を述べていました。このミニ門松作りを楽しみに、毎年参加する家族もあるほど、師走ならではの行事として定着しています。

【小山田校区学校あいご会コーディネーター 若松左由利】



初めて参加したが難しかった。門松が作れてうれしかった。来年の1年が良いことがあるように願っています。

福祉施設で社会体験

石谷



石谷校区あいご会では、7月29日（月）に福祉施設での社会体験を行いました。幼児1名、小学生27名、中学生3名と育成者・指導者6名で校区内にある陽光花・ひだまりの花を訪問しました。

利用者の方々とゲーム・塗り絵・体操をしたり、歌を歌ったりしました。校区内にこのような施設があることが分かりました。また、核家族でおじいちゃんやおばあちゃんに接することが少ない子どもたちでしたが、いっしょに楽しく活動する子どもたちはにこやかな表情を見せてくれました。

<感想>

- ・高齢者の方の健康を第一に考えた施設の造りと活動や人員配置が素晴らしいと感じた。（中学生）
- ・ふだんおじいさんやおばあさんとかかわることがほとんどないので、すごく楽しい時間でした。ありがとうございます。（小学生）
- ・ふだん日常生活でなかなか関わるできない場所に訪問させていただき、おじいちゃんやおばあちゃんとお話をするのができ、子どもたちはとても楽しい体験ができました。子どもたちを見て、笑顔になってくださる方々にこちらも嬉しくなりました。（指導者）



子どもたちにとっての貴重な体験です

【石谷校区有志あいご会コーディネーター 久木崎多津子】

我が町のあいご会 こんな活動が こんな場所が こんな人が

桜洲校区 湯之平



桜洲校区では、10月12日（土）に我

らが誇る桜島の登山を行いました。桜洲小
学校から湯之平展望所までの約5km（往復
10km）を登ります。湯之平展望所は標高
373mの位置にあり、桜島で一般の人が

入ることができる最高地点です。

大正噴火を忘れないようにするための一つとして今回も湯之平登山を行いました。今から64年前の昭和35年に最初の登山を行っています。当時は、赤水側から登り、山頂で日の丸弁当を食べていたようです。

現在は桜洲小学校の隣から登り始めます。歌を歌ったり、友達としりとりをしたりしながら一生懸命登ります。途中には錦江湾や鹿児島市内の中心地をきれいに見渡すことができる場所もあります。「きれい！」と子どもたちも喜んでいました。登山中の道路には残念ながら、空き缶やペットボトルなどのごみが…。子どもたちはそのごみを拾いながら登り進めます。「桜島を愛し、大切に作る」郷土愛が培われています。そして、今回参加した児童全員が登頂することができました。一生懸命歩くことで「折れない強いしなやかな心」も向上しました。

【桜洲校区学校あいご会コーディネーター 日高晴海】



鹿児島島のシンボル桜島は最高だ！



山下校区 緑地帯



山下校区には国道3号沿いに緑地帯があります。その緑地帯をあいご会で清掃しております。平成10年から26年間続いている行事になります。

今年も10月6日（日）に山下校区緑地帯清掃活動がありました。これは地域の環境美化を目的として始まり、廃品回収まで行っていました。現在では、小学校に集合しラジオ体操を行った後、各地域に別れ校区に落ちているゴミや落ち葉を集めて帰っています。

普段は意識をしないような隅々や細かいゴミを見付けるためにくまなく探し、清掃活動に一生懸命取り組みました。緑地帯が見違えるくらいきれいになりました。これからも校区のためになる行事を続けていき、校区で協力しながらあいご活動に励んでいきたいと思います。

【山下校区学校あいご会コーディネーター 平野蓮士郎】

きれいな緑地帯を見ると、気分爽快！



我が町のあいご会 こんな活動が こんな場所が こんな人が

市内にはあいご会に長年関わっておられる方がたくさんいらっしゃいます。今回は、向陽校区と坂元台校区で校区有志あいご会コーディネーターとして活躍されているお二人を紹介いたします。

向陽

中野 恵津子さん

中野さんは、校区有志あいご会コーディネーターを10年以上従事され、向陽校区あいご会を支えてもらっています。女性ならではの気配りと優しさで子どもから高齢者までに接しておられ、他者には真似ができません。

最近の活発さが減ってきたあいご会活動を子どもたちが楽しむ姿で校区を盛り上げていこうと努めてくださっています。今年は向陽校区が鴨池ブロックあいご子ども会大会の担当でした。あいご会活動や学校行事等を9マスの縦、横、斜めが3つ揃うビンゴゲームを取り入れた企画を工夫され、鴨池ブロックの子どもたちが楽しく交流を深めることができました。

校区あいご会の行事は妙円寺遠行、おはら祭、年末行事とたくさんあり、いろいろな準備で忙しくなると思います。私たちもコーディネーターだけに甘えることなく、楽しむ子どもたちの姿を思い浮かべ、中野さんの応援をしていこうと思っています。



【中間町内会あいご部長 鳥淵靖浩】

坂元台

南 静乃さん

我が校区の南静乃さんは坂元台校区あいご会コーディネーターとして、永きにわたり活躍されておられます。平成10年度と11年度に校区あいご会長を歴任され、それ以後は校区あいご主事、あいご会コーディネーターとして校区のあいご会活動に関わっておられます。校区役員の方などの悩み相談や、会の運営方針等、会長の私が相談できて頼れる存在として校区あいご会にとってなくてはならない人です。

また、数年前まではバレーボール少年団の指導者としても活躍されていました。鹿児島市あいご会連合会のほうでも監査役員にも名を連ねています。いつもニコニコし、間違っただけには適切なアドバイスをしてくださり、忙しいながらも役員定例会等の行事にも必ず出席されるバイタリティ溢れたとても尊敬できる方です。頼りない会長ですが、これからも校区あいご会と一緒に盛り上げ、どうぞお身体を大切になさってください。

【坂元台校区あいご会長 種子島俊也】



あいご会公式キャラクター作品展

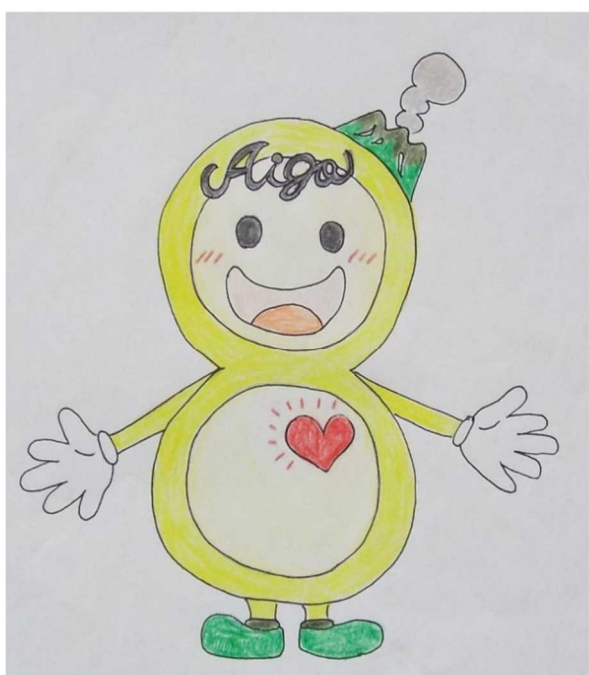
あいご会について広く知ってもらうために、あいご会公式キャラクターを募集しました。45の校区あいご会で審査を終えた作品165点が連合会に出品され、審査を行いました。最優秀賞1点、優秀賞5点、アイディア賞5点、特選10点、入選20点を決定しました。あいご会にふさわしい絵や名前など工夫した作品がいっぱいあり、審査に苦労しました。審査結果は下記のとおりです。



最優秀賞

「ひろがるん」

大龍小6年 ^{たけはられ あ}竹原怜愛さん



今回このようなすてきな賞をいただきました。ありがとうございます。まず、このキャラクター作品展におうぼしたきっかけは楽しそうと思ったからです。私は絵をかくのは苦手ですが、家族と参加とあったので、手伝ってもらいながらいっしょけんめいがんばりました。

あいご会をとおして地域の人との輪が広がっていくようにと願いをこめて、末広がり of 8 と書きました。鹿児島らしく桜島のぼうしをつけたり、前がみをローマ字で Aigo と書いたりしたのもポイントです。受賞の知らせを聞いたとき、とてもおどろきましたが、うれしかったです。これから自分の作ったキャラクターがかつやくするのが楽しみです。

優秀賞

「さつアイも」

宮小1年 ^{かわばたくれは}川畑紅葉さん



なつやすみのしゅくだいのなかでキャラクターぼしゅうをしり、かんがえてみようとおもいました。まず、かごしまのとくさんぶつはなにがあるかかんがえて、ぶた、うし、おいも、さくらじまなどかごしまのものをみつけました。

ぼくはさつまいもをえらびました。おいもだったらかわいいかなとおもってかきました。おいもをみながらかきました。しょうをとってうれしく、きぜつしそうでした。

優秀賞

「愛ごん」

原良小 5年 ^{いわつぼ} 岩坪 ^{そらは} 星花さん



学校でぼ集の話があって、楽しそうと思ってかきました。あいご会がどんな会なのか考えてかきました。

キャラクターの工夫したところは、みみになるところを桜島の形にして、そこからモクモク灰をイメージしてかいたところで、お気に入りです。

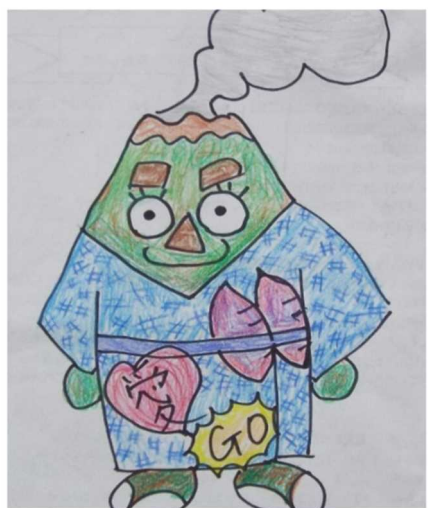
受賞の知らせを聞いて、「賞はとれないな」と思っていたので、びっくりでした。

これからも、いいキャラクターや絵をいっぱいかきたいと思います。

優秀賞

「あいごどん」

八幡小 5年 ^{おおえ} 大江 ^{りん} 凛さん



4月から鹿児島市に引っこしてきて、「あいご会」があるということを知りました。キャラクターを作るのは、すごく面白そうと思ったことがきっかけです。

「あいご会」の「愛」と「Go」という文字を入れ、みんなが覚えやすく、自然となじみ、和む感じのキャラクターにしたいと考えてかきました。鹿児島を象ちようできるようなキャラクターにしたかったので、さつまいもや桜島を入れるなど工夫しました。受賞を聞き、おどろきました。入賞できてとてもうれしかったです。

優秀賞

「茶々ぶし」

東昌小 6年 ^{みやわき} 宮脇 ^{かずま} 一馬さん



「鹿児島はいい所だよ」という思いをたくさんのせて書いたキャラクターです。

鹿児島の特産品を合体させて書きました。下半身はカツオで、上半身は茶々まんじゅうにして、丸っこいイメージにしました。

受賞の知らせを聞いた時、ぼくのキャラクターが選ばれたというおどろきとうれしさでいっぱいでした。

優秀賞

「あいごん」

西谷山小 6年 ^{はまだ}濱田 ^{らいす} 榛杏さん



あいごんは見た目が恐竜で、周りのみんなから怖がられています。けれども、本当はとてもやさしくて、友だちともっと仲よくしたいと思っています。

私はあいご会を通して、他の学年の子とも仲よくなって、同じ学年の子たちとは、力を合わせて協力しながらいっしょに成長していきたいと思っています。

あいごんもきっとあいご会でたくさんの友だちと楽しくすごしていると思います。

これからもあいご会の活動で私もあいごんもたくさんの人ときずなを深めていきたいです。

アイデア賞

「レインボー愛5くん」 原良小 5年 ^{やまぐち}山口 ^{ここ} 湖々さん



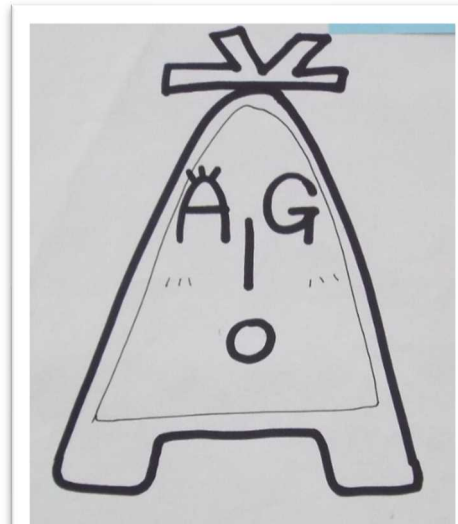
私は地域への愛を持てるキャラクターにしたいと思い、ハートが5つつながった「愛5」キャラクターを考えました。

まさか賞をとれると思っていなかったのですが、びっくりしました。キャラクターに込めた愛が伝わったということなので、とてもうれしかったです。このアイデアをまたいろんなところで使っていこうと思います。

これからもあいご会活動に積極的に参加していきたいです。

アイデア賞

「AIちゃん」 伊敷小 6年 ^{まつした}松下 ^{りく} 凌空さん



キャラクター作品展におうぼしたきっかけは、絵を描くことが好きだからです。

キャラクターをえがくときは皆が分かりやすいデザインにすることを一番に考えました。

あいご会の公式キャラクターだと一目で分かるように AIGO の文字で顔をかいたらおもしろいだろうなと思ってかきました。夕方、ぼくの名前が書かれた封筒がポストに入っていて「何だろう？」と思いました。開けてみたら、アイデア賞だったので、とてもうれしかったです。今年一番のサプライズでした。

アイデア賞

「あいごん&ヒットベー」

西伊敷小 4年 ^{よねもり}米盛 ^{そう}蒼さん



おもしろそうだから、おうぼしました。

母といろいろアイデアをだしあいました。ヒットベー（ぞう）のしっぽにもハートがついていたらかわいいと思ったので、ハートをつけました。それを見た母があいごん（子どものようせい）の口がハートだったらかわいいと思うと言ったので、あいごんの口もハートにしました。あいごんは男の子にも女の子にも見えるデザインにしました。

受賞の知らせを聞いたときは、母といっしょによろこんでうれしかったです。

アイデア賞

「くろみちゃん」

錫山中 3年 ^{みやなが}宮永 ^{あやか}彩加さん



私の通う学校は小中併設校です。そのため、小中学生全員があいご会に参加しています。そこで、会長さんから案内されて、やってみようと思ったことが「キャラクター作品展」に応募したきっかけです。

絵を描くことが好きで、毎日時間を見つけては描いています。キャラクターを構想して描くのは苦手でしたが、あいご会のキャラクターということで、かわいらしくだれからも愛されるかなど、試行錯誤して製作しました。特に、鹿児島にまつわるものをキャラクターに入れ込もうと思ったのがよかったと思っています。黒豚、桜島小みかん、知覧茶を中心にしながら、それぞれの分量を調整したり、よさを生かしたりして、バランスや色使いを工夫しました。出来上がったときには、「くろみちゃん」というキャラクター名がよく馴染むほどキャラクターの存在感が出来上がっていました。

アイデア賞をいただき、大変うれしいです。ありがとうございました。

アイデア賞



「でこん Don」

桜洲小 6年 ^{ひらせと}平瀬戸 ^{りゅうま}龍真さん

特選

「あいごくん」

坂元台小1年 ^{にし はやて} 西 颯 さん



「かごどん」

草牟田小3年 ^{みやざとのどか} 宮里和花さん



「Happy Heart」

原良小5年 ^{やまぐちさえ} 山口紗依さん



「鹿児あいこ」

南小4年 ^{むらおか はな} 村岡花菜さん



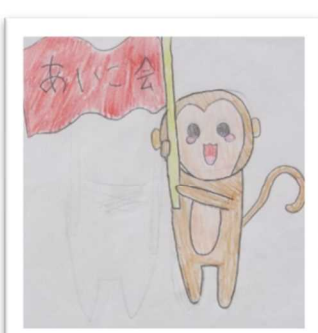
「カイ子ママ」

犬迫小2年 ^{くますゆの} 熊須悠乃さん



「あいさる」

犬迫小4年 ^{みやしたゆい か} 宮下結織さん



「あいごん」

春山小5年 ^{たかはしまわこ} 高橋皐子さん



「あい子ちゃん」

中山小4年 ^{むらかみりす} 村上里津さん



「さくどん」

中山小4年 ^{あゆかわさつき} 鮎川咲月さん



「サンあいくん」

中名小6年 ^{きたたいよう} 北太陽さん



入選

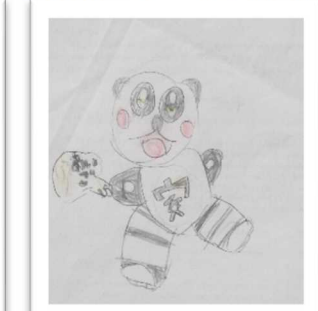
「田んぼのけろちゃん」

宮小2年 ^{にしだ みらん} 西田美嵐さん



「パンタ」

坂元台小3年 ^{うわとこあきなり} 上床旭哉さん



「さくらじまる」

原良小5年 ^{はなだみやび} 花田 雅 さん



「あいごくん」

西陵小3年 ^{ふるのすすか} 古野鈴佳さん



入選

「カーリーちゃん」

向陽小4年 ^{やすだ ひな} 安田陽南さん



「フランちゃん」

伊敷小1年 ^{かたのざかりゅうが} 片野坂龍我さん



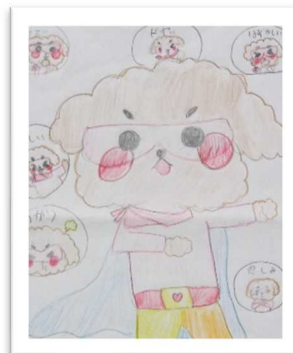
「元気モリモリ君」

伊敷小4年 ^{なおいらいと} 直井羅士さん



「ワンコヒーロー」

花野小5年 ^{みなみ ちよ} 南 智世さん



「あいみとあいと」

西伊敷小3年 ^{うちむら} 内村ゆあこさん



「あいご貝」

伊敷台小6年 ^{おとすゆいと} 乙須結仁さん



「あいちゃんとうくん」

犬迫小6年 ^{たなかはるき} 田中陽希さん



「さくらじま男」

皆与志小4年 ^{すえよしけいこ} 末吉慧伍さん



「サクちゃんとシマくん」

桜洲小5年 ^{にしほらいじ} 西橋雷仁さん



「溶岩鳥」

桜峰小5年 ^{ほげもとかんた} 柳元香太さん



「あいあい」

石谷小6年 ^{しんぼしらいか} 新橋来香さん



「あいたまる」

清和小3年 ^{たなか} 田中ここみさん



「アイゴン」

星峯西小2年 ^{よしながゆたか} 吉永 豊さん



「あいニャー」

星峯西小6年 ^{しもむぎみく} 下麥美玖さん



「ベリーちゃん」

宮川小6年 ^{ひらたる か} 平田増果さん



「うくん、あいちゃん、かい」

喜入小6年 ^{いけだ なな} 池田奈々さん



令和6年度理事等役員研修会



令和6年10月31日（木）に理事等役員研修会を開催しました。今年度は事例発表やグループ協議を入れ、例年の講演会と内容を変更して実施しました。事例発表では、犬迫校区あいご会長の池田友紀さんが「どろんこ遊び」の取組を、武岡台校区あいご会長の緒方民子さんが「おやじとつくる夏の思い出」の取組を発表してくださいました。グループ協議では「みんなが楽しむあいご会にするためにどうしたらよいか」というテーマのもと、活動プログラムの立案の仕方、あいご会の楽しさの伝え方、あいご会役員としての関わり方について、86人の参加者が12のグループに分かれて話し合いました。熱心な協議にあったという間に時間が過ぎてしまいました。

どろんこ遊び

犬迫

「子どもたちを田んぼで思いっきり遊ばせてあげたい」という目的で始めるようになり、今年で10回目を迎える子どもたちがとても楽しみにしている活動です。しっぽとりゲーム、尻相撲、



どろんこサッカー、綱引き、どろんこフラッグなどを行いました。子どもから大人まで総勢76名が参加し、みんなが泥だらけになって楽しみました。最後には地域の方が提供してくださったお土産をもらい、子どもたちは満足した1日を味わうことができましたようです。他校区から2家族が参加され、一緒に楽しく活動されました。

＜子どもの感想＞「どろんこや田んぼで遊ぶ機会がないので、田んぼに入ったときは感触がおもしろくて動きがとれそうになかったけど、みんなでいろいろなゲームを楽しくすることができて貴重な体験になりました」

おやじとつくる夏の思い出

武岡台

「親子での参加を促し、さまざまな体験を通して感謝とふるさとへの愛着を深める」と「青少年の健全育成を図る」という目的であいご部とおやじの会がコラボして開催した取組です。



「おやじに挑戦」と「ミニ縁日」の二本立てでした。子どもたちは、フリースロー、ウルトラソウルホームラン対決、ペーパーパワー対決でおやじチームと対戦し、負けん気いっぱいの表情を見せて挑んでいました。対決のあとは、魚釣り（景品釣り）やスーパーボール流しなどの縁日を楽しんでいました。

＜指導者感想＞「事前準備をしっかり行っていたので、滞りなく実施できた。事前申込無しなので、参加人数把握など難しい面はあったが、親子でたくさん参加してくれて良かった。おやじの会の人たちが盛り上げてくれ、夏休み最後にお祭りのような楽しい時間を過ごせたこと、子どもたちの笑顔が見られたことが嬉しかった。」

【武岡校区あいご会】

- 1 期日 令和7年2月15日（土）
- 2 会場 鹿児島市立武岡小学校体育館
- 3 研究テーマ 地域で支え合い、誰もが楽しいあいご会
～SDGsへの取組を通して～
- 4 参加人数 130名
- 5 公開概要



（１）趣旨

武岡校区あいご会は現在7つの単位あいご会で構成されている。かつては日本一を誇る児童数であいご会活動も盛んに行われていたが、近年の児童数の減少や町内会のありかたの変化などにより、あいご会の活動や行事運営などで多くの課題を抱えている。そんな中ではあるが、様々な立場の関係者と協力しながら、子どもたちや参加してくれた方々が楽しい時間を過ごすことのできるあいご会活動を目指し、日々取り組んでいる。今回の研究公開では、武岡校区の取組を紹介しつつ、関係者各位のご指導・ご助言を賜りながら、成果や課題を共有して、各あいご会活動のより一層の活性化を図ることを目的としている。

（２）あいご会活動報告

【ごみ0大作戦】

子どもたちにポスター作成をお願いして、地域に呼びかけた。各町内会で計画・実施し、街がきれいになった。

【校区夏祭り】

武岡小の子どもたちを対象に募集をかけ、この日にあいご会公式キャラクターの発表をした。「ラムネ早飲み大会」を実施し、とても盛り上がった。使用したラムネの瓶をかわいい置き物に変身させるなど、再活用した。

【あいご講座】

昨年度から「学生服リユースNAZUNA」代表の東さんに来ていただき、SDGsに取り組むことの大切さについて教えていただいた。今年度は、実際に自分の上履きを洗い、名前も消すなどして、長く、きれいに使える洗い方を学んだ。また、不要になったシューズ等を募集したら、50足集まり、それを集めてミニバザーも開催した。

【校区レクリエーション】

児童クラブで誕生した「スーパードッジボール」をたくさん子どもたちで楽しんだ。味方を応援して、学年に関係なく、良い雰囲気でも過ごすことができた。

<武岡校区（あいご会）公式キャラクター> 「たけぴょん」

あいご会を身近に感じてもらうための活動の一つとして、子どもたちからアイデアを募り、公式キャラクター「たけぴょん」が誕生した。30点の応募の中から選ばれ、様々な活動で登場する。作成者によると、「たけぴょん」が、武岡の子どもたちをやさしく見守ってくれたらという願いが込められている。



3 研究の成果と課題

- 【成果】○ ポスター作成やラムネの早飲み大会、公式キャラクターの募集など、子どもたちが参加できる機会を増やすことができた。
- あいご講座を通して、SDGsを身近に感じてもらい、大人も子どもも楽しく活動できた。また、あいご会への取組に協力してくれる地域の方々が増えた。
- 【課題】● 子どもが少ない町内会での活動のあり方。

【武岡校区あいご会】

- 1 期日 令和7年2月15日（土）
- 2 会場 鹿児島市立武岡小学校体育館
- 3 研究テーマ 地域で支え合い、誰もが楽しいあいご会
～SDGsへの取組を通して～
- 4 参加人数 130名
- 5 公開概要



（１）趣旨

武岡校区あいご会は現在7つの単位あいご会で構成されている。かつては日本一を誇る児童数であいご会活動も盛んに行われていたが、近年の児童数の減少や町内会のありかたの変化などにより、あいご会の活動や行事運営などで多くの課題を抱えている。そんな中ではあるが、様々な立場の関係者と協力しながら、子どもたちや参加してくれた方々が楽しい時間を過ごすことのできるあいご会活動を目指し、日々取り組んでいる。今回の研究公開では、武岡校区の取組を紹介しつつ、関係者各位のご指導・ご助言を賜りながら、成果や課題を共有して、各あいご会活動のより一層の活性化を図ることを目的としている。

（２）あいご会活動報告

【ごみ0大作戦】

子どもたちにポスター作成をお願いして、地域に呼びかけた。各町内会で計画・実施し、街がきれいになった。



【校区夏祭り】

武岡小の子どもたちを対象に募集をかけ、この日にあいご会公式キャラクターの発表をした。「ラムネ早飲み大会」を実施し、とても盛り上がった。使用したラムネの瓶をかわいい置き物に変身させるなど、再活用した。

【あいご講座】

昨年度から「学生服リユースNAZUNA」代表の東さんに来ていただき、SDGsに取り組むことの大切さについて教えていただいた。今年度は、実際に自分の上履きを洗い、名前も消すなどして、長く、きれいに使える洗い方を学んだ。また、不要になったシューズ等を募集したら、50足集まり、それを集めてミニバザーも開催した。



【校区レクリエーション】

児童クラブで誕生した「スーパードッジボール」をたくさん子どもたちで楽しんだ。味方を応援して、学年に関係なく、良い雰囲気でも過ごすことができた。

<武岡校区（あいご会）公式キャラクター> 「たけぴょん」

あいご会を身近に感じてもらうための活動の一つとして、子どもたちからアイデアを募り、公式キャラクター「たけぴょん」が誕生した。30点の応募の中から選ばれ、様々な活動で登場する。作成者によると、「たけぴょん」が、武岡の子どもたちをやさしく見守ってくれたらという願いが込められている。



3 研究の成果と課題

【成果】○ ポスター作成やラムネの早飲み大会、公式キャラクターの募集など、子どもたちが参加できる機会を増やすことができた。

○ あいご講座を通して、SDGsを身近に感じてもらい、大人も子どもも楽しく活動できた。また、あいご会への取組に協力してくれる地域の方々が増えた。

【課題】● 子どもが少ない町内会での活動のあり方。

【武岡小学校教頭 小濱 博子】

【令和6年度 鹿児島市あいご会連合会役員名簿】(令和7年1月現在)

役 職	氏 名	校区名	役 職	氏 名	校区名
会 長	西 村 光 行	山 下	常 任 理 事	迫 田 正 広	小 山 田
副 会 長	森 田 眞 一	向 陽	〃	重 久 公 香	小 山 田
〃	外 城 戸 昭 一	福 平	〃	原 口 信 博	東 昌 山
〃	柿 元 ま り 子	和 田	〃	加 藤 裕 子	東 昌 山
常 任 理 事	杉 本 ち づ る	牟 礼 岡	〃	永 田 晋 平	宮 川 名
〃	二 俣 奈 ほ 美	花 尾 台	〃	前 原 博 明	中 西 陵
〃	種 子 島 俊 也	坂 元	監 事	坂 尾 加 代 子	元 武
〃	岡 部 高 之 資	松 明 原	〃	南 下 静 乃	
〃	長 野 千 鶴	西 紫 原	〃	山 元 頼 厚	
〃	若 松 竜 太		事 務 局 長	山 元 保	

【あいご会専門部組織】

役 職	総 務 部		研 修 部		広 報 部		育 成 部	
	氏 名	校区名	氏 名	校区名	氏 名	校区名	氏 名	校区名
部 長	坂 元 豪	平 川	池 田 知 紀	犬 迫	寶 來 良 治	中 郡	福 元 義 弘	中 山
副 部 長	米 山 太 助	玉 江	吉 元 健 児	犬 迫	迫 田 正 広	小 山 田	本 村 信 治	春 山
〃	末 吉 宏 己	本 城	坂 元 寛 美	本 名	米 森 清 信	宮 台	大 田 啓 子	南 方
〃	栗 須 さ ゆ り	郡 山	森 田 雄 三	上 川	種 子 島 俊 也	坂 元	北 原 英 樹	吉 野
〃	松 崎 達 朗	大 明	松 下 剛	大 龍	新 牛 込 愛 清	武 水	萩 原 功 一	郎 名
〃	岡 部 高 之 資	松 原	徳 永 真 輔	宇 宿	瀬 口 和 浩	松 元	徳 利 浩 司	広 木
〃	長 野 千 鶴	明 和	柏 木 純 孝	東 桜	富 田 一 良	東 谷	竹 之 内 哲 義	紫 原
〃	重 久 公 香	桜 洲	湯 浅 拓 也	清 一	田 中 建 男	和 中	梶 和 大 輔	西 伊
〃	若 松 竜 太	西 紫	霜 出 佳 寿		柿 元 ま り	田 名	石 谷 大 輔	桜 峰
〃	永 松 晋 平	宮 川	藤 本 順 子		前 原 博 明		古 殿 和 浩	清 和
〃	内 木 場 司	瀬 々						

【校区あいご会連絡協議会会長・あいご会コーディネーター(小学校・校区)】

No.	校区名	あいご会長	あいご会コーディネーター		No.	校区名	あいご会長	あいご会コーディネーター	
			小学校	校区有志				小学校	校区有志
1	吉 田	西 屋 敷 純 子	西 園 岳 朗	永 吉 信 也	28	田 上	徳 永 真 輔	大 橋 脩 平	脇 重 伸
2	本 名	坂 元 寛 美	徳 田 結 水	吉 永 兼 蔵	29	西 陵	宮 下 愛	加 藤 花 音	小 原 舞
3	宮	米 森 清 信	脇 み どり	北 園 順 子	30	広 木	徳 利 浩 司	高 田 廉 人	徳 利 智 美
4	本 城	末 吉 宏 己	井 上 新 悟	※	31	中 洲	小 森 孝 一 郎	坂 口 ひ かり	上 香 織
5	牟 礼	岡	河 野 佑 太	杉 本 ち づ る	32	荒 田	穂 満 昌 吾	東 郁 紫	原 口 透
6	南 方	大 田 啓 子	森 山 雅 章	村 田 樹 里	33	八 幡		二 見 一 希	今 村 聖 子
7	花 尾	二 俣 奈 ほ 美	松 尾 寛 子	※	34	中 郡	寶 來 良 治	児 玉 侑 祐	濱 崇 博
8	郡 山	栗 須 さ ゆ り	古 川 桂 子	松 下 順 子	35	紫 原	竹 之 内 哲 義	東 中 川 啓 生	丸 峯 正 史
9	川 上	森 田 雄 三	津 田 和 純 平	春 山 昭 則	36	西 紫	若 松 竜 太	岡 部 和 奏	徳 永 慎 士
10	吉 野	北 原 英 樹	鶴 狩 道 子	奥 山 み え 子	37	鴨 池	伊 達 三 男	石 原 大 貴	高 島 英 夫
11	吉 野 東	松 崎 達 朗	山 田 萌 々 歌	南 琢 磨	38	南	古 川 大 史 郎	吉 満 友 里 伽	井 上 ひ ろ み
12	大 明 丘	東 屋 敷 壕	原 口 美 紗	中 馬 知 子	39	宇 宿	柏 木 純 孝	大 田 笙 乃	橋 口 三 知 広
13	坂 元	遠 矢 仁 司	飯 山 花 梨	大 木 場 真 一	40	向 陽	森 田 眞 一	段 颯 人	中 野 恵 津 子
14	坂 元 台	種 子 島 俊 也	福 井 英 晶	南 静 乃	41	伊 敷	鶴 田 利 一	大 澤 津 文 春	川 野 梨 恵
15	清 水	新 牛 込 愛	久 保 玲 佳	岡 尾 浩 一	42	花 野	中 野 則 昭	吉 田 篤 史	船 木 輝 久
16	大 龍	松 下 剛	齋 藤 翔 陽	今 吉 真 紀	43	西 伊 敷	梶 和 嗣	原 添 花 音	米 倉 佐 和
17	名 山	萩 原 功 一 郎	田 原 大 資	中 山 留 美	44	伊 敷 台	上 村 香 緒 里	柏 木 良 々 歌	坂 元 清 美
18	山 下	西 村 光 行	平 野 蓮 士 郎	久 保 健 市	45	玉 江	米 山 太 助	山 下 桃 佳	中 間 亜 希 子
19	松 原	岡 部 高 之 資	鮫 島 怜 美	田 地 行 真 由 美	46	小 山 田	迫 田 正 広	若 松 左 由 利	上 原 健 博
20	城 南	安 楽 万 里 子	川 原 裕 大	吉 住 さ お り	47	犬 迫	池 田 知 紀	横 井 萌	養 輪 忠 治
21	草 牟	黒 木 秀 一	松 尾 優 緯	祝 真 一	48	皆 与 志	末 満 文 廣	植 村 悟	米 倉 文
22	原 良	古 田 さ つ き	中 吉 一 樹	宮 元 加 代 子	49	東 桜 島	湯 浅 拓 也	上 村 千 奈 美	※
23	明 和	長 野 千 鶴	中 山 桃 香	瀬 戸 口 博 恵	50	改 新	有 馬 孝 志	※	岩 元 美 孝
24	武 岡	邦 本 智 代 子	亀 甲 有 沙	白 石 由 紀	51	黒 神	浦 口 幸 子	浦 口 真 樹	※
25	武 岡 台	緒 方 民 子	新 地 未 悠	川 元 達 子	52	桜 洲	重 久 公 香	日 高 晴 海	萩 原 貞 信
26	西 田	山 下 孝 司	前 田 采 耶	大 内 田 友 代	53	桜 峰	石 谷 大 輔	大 坪 敬 哉	柳 田 知 美
27	武	瀬 口 和 浩	河 野 龍	坂 口 哲 朗	54	松 元	木 場 琴 乃	澤 田 京 佳	富 田 一 良

No.	校区名	あいご会長	あいご会コーディネーター		No.	校区名	あいご会長	あいご会コーディネーター	
			小学校	校区有志				小学校	校区有志
55	東 昌	原 信	初 健	右 恵	68	桜 丘	西 村	福 優	三 佳
56	春 山	本 信	森 満	齋 藤	69	桜 丘	有 留	田 畑	谷 口
57	石 谷	久 保	小 崎	久 木	70	星 峯	西 三	岩 下	福 永
58	谷 山	加 藤	甫 立	吉 留	71	星 峯	東 鈴	奥 野	山 下
59	西 谷	山 口	原 田	福 永	72	宮 川	永 田	黒 岩	染 川
60	東 谷	山 中	坂 口	山 口	73	皇 徳	寺 細	ブリットン	井 ノ
61	清 和	霜 出	齊 藤	相 場	74	瀬 々	串 内	鮫 島	井 之
62	和 田	柿 元	福 田	有 馬	75	中 喜	名 前	鎌 田	福 永
63	錦 江	高 橋	松 久	道 添	76	喜 入	下 田	吉 村	前 畑
64	福 平	外 城	三 浦	古 川	77	前 之	大 迫	清 水	鈴 房
65	平 川	坂 元	松 下	岡 村	78	生 見	古 殿	上 玉	山 崎
66	錫 山	吉 元	西 健	※	79	一 倉	藤 本	所 崎	※
67	中 山	福 元	瀬 下	萩 原					
あいご会長78名 小学校あいご会コーディネーター78名 校区有志あいご会コーディネーター73名									

【あいご会コーディネーター名簿(中学校)】

No.	中学校名	コーディネーター	No.	中学校名	コーディネーター	No.	中学校名	コーディネーター
1	吉 田 北 中	富 部 鈴 夏	14	武 陵 中	今 久 保 水 菜	27	桜 島 中	川 元 禎 久
2	吉 田 南 中	岩 崎 健 夏	15	西 陵 中	森 田 直 樹	28	松 元 中	吉 峰 莉 奈
3	郡 山 中	稲 崎 宏 樹	16	甲 南 中	真 邊 蘭	29	谷 山 中	馬 場 康 彰
4	緑 丘 中	吉 留 美 苗	17	天 保 山 中	熊 埜 御 堂 隼 也	30	東 谷 山 中	小 川 嵩 翔
5	吉 野 中	今 村 玲 美	18	鴨 池 中	濱 崎 愛 華	31	和 田 中	中 元 健 太
6	吉 野 東 中	永 濱 夏 希	19	南 中	竹 下 翔 太	32	福 平 中	内 村 翔 吾
7	坂 元 中	佐 藤 千 佳	20	紫 原 中	増 田 悠 大	33	錫 山 中	河 野 貴 子
8	清 水 中	山 之 内 晴 美	21	西 紫 原 中	米 満 恵 利 可	34	谷 山 北 中	山 口 紗 和
9	長 田 中	井 ノ 上 凜	22	伊 敷 中	米 満 な つ 代	35	皇 徳 寺 中	内 田 大 夢
10	甲 東 中	大 田 美 悠	23	伊 敷 台 中	丸 山 千 夏	36	星 峯 中	木 屋 尾 将 真
11	城 西 中	児 玉 清 誠	24	河 頭 中	牧 之 内 ひ ろ み	37	桜 丘 中	川 田 泰 子
12	明 和 中	久 保 田 美 穂	25	東 桜 島 中	原 口 栄 一	38	喜 入 中	窪 洗 凱
13	武 岡 中	永 井 拓 郎	26	黒 神 中	上 戸 洋 平	中学校コーディネーター38名		

【あいご新聞・あいご誌編集委員名】

所 属	氏 名	所 属	氏 名	所 属	氏 名
広 報 部 長	寶 來 良 治	広 報 部 員	新 牛 込 愛	広 報 部 員	前 原 博 明
広 報 副 部 長	迫 田 正 広	〃	瀬 口 和 浩	市 教 育 委 員 会	田 淵 修
広 報 部 員	米 森 清 信	〃	富 田 一 良	事 務 局 長	山 元 保
〃	種子島 俊 也	〃	柿 元 まり子		

あとがき

令和6年度は「さつまっ子育て成事業の拡大」「ホームページでの広報発信」「あいご会公式キャラクターの募集」を大きな重点で取り組みました。

さつまっ子育て成事業のモデル推進校区を設け、計27校区から申込があり、さまざまな活動を展開していただきました。その活動の一環を今回のあいご誌の特集「我が町のあいご会 こんな活動がこんな場所が こんな人が」で取り上げました。市内各地でさまざまなあいご会活動が展開されており、その校区ならわでの文化活動、季節的行事活動、社会参加活動を始め、校区内の場所を生かした活動、永きにわたりあいご会活動に関わっておられる方々を掲載いたしました。掲載された活動の他、いろいろな活動について新しいホームページでも紹介していますので、ご覧いただきたいと思います。

あいご会公式キャラクター募集事業は今年度初めて取り組んだ事業でした。たくさんの校区あいご会の協力をいただき、165点の作品が出品されました。最優秀賞に輝いた「ひろがるん」の活用を工夫して、あいご会活動の広報に役立てていきたいと思っています。

あ 遊び心をもって
い いろんな体験をすることで
ご ごはんがおいしいあいご会

あいご誌 第85号

発行	令和7年3月
編集	鹿児島市あいご会連合会
住所	〒892-0816
	鹿児島市山下町5-9 (中央公民館公民館3F)
電話・FAX	099-226-6604
Email	aigo@po3.synapse.ne.jp
ホームページ	http://www5.synapse.ne.jp/aigokagosima/ 

市あいご会公式キャラクター



キャラクター名「ひろがるん」

たくさんの地域の人と手を取り合って、その輪が末広がっていきますようにという願いを込めて、体は8という数字になっています。

(令和6年大龍小6年 竹原怜愛作)

市あいご会のシンボル旗



太陽を象徴した黄色い円のなかに純白の小円があり、その下に人間の動脈、静脈を表す赤と青の2本のすじを通した物

(昭和47年長田中3年 荒木淳一作)